



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 鈴茂器工株式会社

上場取引所 東

コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 美奈子

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 志賀 融

TEL 03-3993-1371

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,661	0.4	649	4.7	654	4.2	436	40.0
29年3月期第2四半期	4,679	12.1	682	22.2	682	21.0	311	9.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 432百万円 (48.0%) 29年3月期第2四半期 292百万円 (14.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	72.06	
29年3月期第2四半期	51.48	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	11,660	9,761	83.7
29年3月期	11,581	9,420	81.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 9,761百万円 29年3月期 9,420百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		15.00	15.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	2.0	1,430	1.4	1,430	1.2	860	4.7	141.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	6,060,000 株	29年3月期	6,060,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	2,801 株	29年3月期	2,681 株
----------	---------	--------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	6,057,245 株	29年3月期2Q	6,057,559 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業活動の持ち直しが続くほか、家計部門でも緩やかな回復基調が持続する等、景気は緩やかに持ち直しております。内需では、企業収益が改善する中、設備投資は海外情勢の不透明感から企業に慎重さが見られる状況です。個人消費は、所得の回復ペースは緩慢ながらも、緩やかな回復傾向が持続しております。外需では、インバウンド需要や輸出は堅調に推移しておりますが、米国トランプ政権の政策運営や北朝鮮情勢の不透明感から、輸出の下振れリスクが残る状況です。

外食産業につきましては、全体的な売上は増加基調にありますが、慢性的な人手不足により、引き続き厳しい状況が続いております。

このような情勢の中、当社グループとしては、お客様にとって満足度が高く、いち早くご相談・ご用命いただける会社として「ファーストコールマシナリー」になること、そして「信頼され、信頼に応えられる企業」を目指し、高付加価値製品の開発や、更なる販売体制の強化を行ってまいりました。

販売状況につきましては、主力製品である店舗向け小型ロボットや大型機をベースに、省力化・省人化をはじめとしたお客様のニーズに沿った営業活動を展開してまいりました。また、国内では、当社独自の展示会「スズモフェア」を、本社・営業所の各地域にて計画通り開催いたしました。海外では、アメリカ・ブラジル・UAE・香港等の大規模な国際展示会に参加し、寿司文化や当社機械のPRに努めました。

子会社では、株式会社セハーージャパンは、アルコール系洗浄剤や離型油等の販売拡大を積極的に展開し、Suzumo International Corporation (SIC) ならびにSuzumo Singapore Corporation (SSC) は、小型ロボットを中心に積極的な販売活動を行い、海外販売店との円滑な展開を収めました。

このような結果、当第2四半期連結累計期間における売上高合計は46億61百万円(前年同期比0.4%減)となりました。また、利益につきましては、営業利益6億49百万円(前年同期比4.7%減)、経常利益は6億54百万円(前年同期比4.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億36百万円(前年同期比40.0%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(米飯加工機械関連事業)

米飯加工機械関連事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は43億47百万円(前年同期比0.5%減)、営業利益は6億49百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

(衛生資材関連事業)

衛生資材関連事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は3億14百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は0百万円(前年同期比92.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ78百万円増加し116億60百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1億29百万円、たな卸資産が77百万円減少した一方で、現金及び預金が2億81百万円増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ2億62百万円減少し18億98百万円となりました。これは主に、買掛金が2億41百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ3億41百万円増加し97億61百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により90百万円減少したこと、および親会社株主に帰属する四半期純利益により4億36百万円増加したことなどによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、平成29年5月15日公表時から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,773,314	5,054,575
受取手形及び売掛金	1,367,252	1,237,633
たな卸資産	1,627,878	1,549,910
繰延税金資産	89,504	89,284
その他	39,640	122,944
流動資産合計	7,897,590	8,054,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,599,468	1,589,232
土地	1,062,506	1,062,506
その他(純額)	154,597	142,960
有形固定資産合計	2,816,572	2,794,698
無形固定資産	134,454	67,942
投資その他の資産		
投資有価証券	349,662	362,887
繰延税金資産	197,634	194,382
その他	197,991	198,543
貸倒引当金	△12,030	△12,280
投資その他の資産合計	733,258	743,532
固定資産合計	3,684,285	3,606,173
資産合計	11,581,875	11,660,521
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	536,294	294,983
未払法人税等	277,381	216,243
賞与引当金	150,478	265,585
その他	466,405	370,008
流動負債合計	1,430,560	1,146,820
固定負債		
繰延税金負債	1,863	1,792
役員退職慰労引当金	15,301	16,584
退職給付に係る負債	623,125	645,280
その他	90,836	88,309
固定負債合計	731,127	751,967
負債合計	2,161,687	1,898,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	614,508	614,508
資本剰余金	443,050	443,050
利益剰余金	8,273,608	8,619,246
自己株式	△2,988	△3,243
株主資本合計	9,328,178	9,673,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,577	82,702
為替換算調整勘定	18,840	7,637
退職給付に係る調整累計額	△2,408	△2,167
その他の包括利益累計額合計	92,009	88,171
純資産合計	9,420,188	9,761,733
負債純資産合計	11,581,875	11,660,521

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,679,139	4,661,563
売上原価	2,461,808	2,399,852
売上総利益	2,217,331	2,261,710
販売費及び一般管理費	1,535,077	1,611,780
営業利益	682,254	649,929
営業外収益		
受取利息	1,692	640
受取配当金	2,339	1,297
為替差益	—	3,929
その他	2,112	1,101
営業外収益合計	6,144	6,970
営業外費用		
手形売却損	24	44
売上割引	1,319	1,913
為替差損	4,178	—
保険解約損	—	790
その他	14	17
営業外費用合計	5,537	2,765
経常利益	682,861	654,134
特別損失		
退職給付費用	143,260	—
特別損失合計	143,260	—
税金等調整前四半期純利益	539,600	654,134
法人税等	227,741	217,636
四半期純利益	311,859	436,497
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	311,859	436,497

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	311,859	436,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,938	7,124
為替換算調整勘定	△35,394	△11,202
退職給付に係る調整額	—	240
その他の包括利益合計	△19,456	△3,837
四半期包括利益	292,403	432,660
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292,403	432,660
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。